

Panasonic ECO RELAY JAPAN (PERJ)
安全行動マニュアル(参加者向け)

2023年12月21日 初版

《 目次 》

1. はじめに	2
2. Panasonic ECO RELAY JAPAN 活動における安全行動	2
2-1. 事前準備	2
2-2. 活動当日	3
3. ボランティア保険について	4
4. 参考資料	5
5. 事故事例	5

1. はじめに

Panasonic ECO RELAY JAPAN (以降、PERJ) は 2010 年に発足以降、様々な形で地球環境保全を目指し活動を行ってきた。一方、森や山、川、海などといった自然環境の中で行われる活動において、けがや事故、場合によっては、大きな事故につながるケースがないとは言い切れない。

本マニュアルでは、PERJ が主催・共催あるいは協力・支援する環境保全活動において、参加者全員が遵守すべき内容について定める。

活動に伴う危険な状況へ適切に対応することにより、参加者全員にとって安全で質の高い持続可能な活動となることを目指す。

また、本マニュアルは、前年度の活動での事故事例やヒヤリハットなど、現場での実体験を踏まえ、毎年 5 月に行う PERJ 運営委員会にて、必要に応じて適宜アップデートを行うものとする。

2. PERJ 活動における安全行動

PERJ 活動に参加するすべての人たちが、「自分の身の安全は自分で守る」との意識を持つことを基本とし、以下の内容を理解し実践いただく。

2-1. 事前準備

(1) 前日までに行うこと

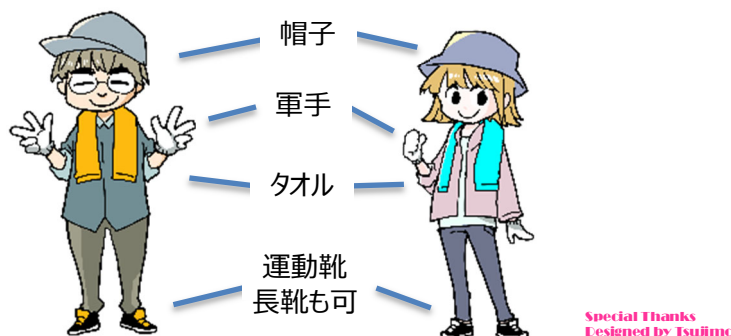
1. 主催者との連絡手段を確認しておく。
2. 活動当日だけでなく、3 日前くらいからの天候を把握しておく。
3. 現場までの移動ルート、移動手段、行動計画。

安全に現場まで移動できるよう、移動ルートと移動手段の確認をしておくとともに、時間に余裕を持った行動計画を立てておく。

(2) 服装について

主催者からの指示に沿って活動に合った服装、道具を準備する。

(動きやすい服装、長袖・長ズボン推奨)



2-2. 活動当日

(1) チームでの行動

1. 活動時は2人以上で行動する。特別の事情がない限り単独での行動は慎む。
2. 活動が終わって解散するまでは、活動リーダーの指示で行動する。
3. 無理をしない。
4. 適度に休憩をとる。

(2) 危険の判断

1. 危険性を感じるような場所には近づかない。(足元が悪い、見えない。急な斜面。藪など)
2. 依頼された作業でも身の危険を感じるようであれば、断って行わない。判断に迷う場合は、活動リーダーに相談する。
3. 天候が悪化した場合は、活動リーダーの指示がなくとも迷わず避難場所に引き返す。
4. 活動において、危険を感じた場所や出来事があれば、活動リーダーに伝える。

(3) 体調を崩したとき

1. 万が一、活動当日に、体調が悪い(風邪気味、発熱などの症状がある、など)場合は、無理をせず参加を控え、主催者にその旨、連絡する。
2. けがをしたり、体調が悪くなったときは、活動を中止し、活動リーダーまで連絡をした上で集合場所など、決められた避難場所に移動する。その際、1人ではなく、必ず誰かに付き添ってもらうこと。
3. 急病と思われるときは、すぐに近くの病院に行くこと。その際も必ず誰かに付き添ってもらい、付き添った方は活動リーダーか主催者に連絡を入れること。

3. ボランティア保険について

PERJ では、活動ごとに団体ボランティア保険に加入している。

【補償の範囲】

参加者がボランティアに参加するために集合地に集合した時から解散地で解散するまでの間で、かつ、責任者(主催者)の管理下にある間の事故によるけがを補償。

参加者が集合・解散場所と参加者の自宅との往復途上におけるけがについても補償の対象とする。

【補償内容】

種類	補償額
死亡・後遺障害	3,000 千円
入院	4,000 円/1 日 (発生から 180 日まで)
通院	2,500 円/1 日 (発生から 180 日の間で 90 日まで)

【怪我をした時の保険金請求の流れ】

- ① パナソニックエコリレージャパン事務局へ以下の事故情報を報告。
 - ・けがをした場所(参加活動内容)
 - ・けがをした日時
 - ・けがをした時の状況
例) 手鎌を使って草刈りを行っていたところ、指を切創した
ゴミ拾い中に小石に躓いて、転倒して腰を強打した
 - ・症状
例) 人差し指が開放骨折。● 日後に手術を受ける予定で入院中
打撲の診断。今後経過観察のため● 日間程度通院予定
 - ・入院、通院先病院の名前
 - ・今後の連絡先、住所
- ② 保険の適用可否確認後、三井住友海上またはパナソニック保険サービスから電話・書面で、必要書類の案内が届く。
- ③ 治療が終了したら、上記②の必要書類を提出する。
- ④ 提出後 1～2 週間程度を目途に、保険会社から本人に直接、保険金が支払われる。
※必要に応じて、事務局より治療経過確認の電話をさせていただくことがある。

4. 参考資料

◆森林での活動について

NPO 法人 ひょうごの森倶楽部：ひょうごの森倶楽部の安全マニュアル

<https://hyogo-morinoclub.jp/about-volunteer/safetymanual>

◆川での活動について

河川財団：水辺の安全ハンドブック

<https://www.kasen.or.jp/mizube/tabid129.html>

5. 事件事例

※再発防止を目的に順次掲載

以上